

Girl Scouts ガールスカウト Activity Report 2024

アクティビティレポート

ガールスカウト活動報告
2024.4→2025.3

気づきと体験を繰り返す



ガールスカウトは、
一人ひとりの可能性を伸ばし、
自分自身と人のために考え、
行動します。



ガールスカウトの新教育プログラム

5つの新しい教育プログラムが開始した2024年。
ガールスカウトはその時代に必要とされる教育プログラムを取り入れて展開しています。

Free Being Me 第三段階スタート

Free Being Meは2014年からはじまりました。容姿に関する固定観念にとらわれることなく、多様な価値観を学び、無限の可能性にむかってさまざまなことに挑戦するための自己肯定感を高めるプログラムです。画一的な美しさがあることに気づき、メディアや言葉の影響、まわりとの比較について学ぶ第三段階がスタートしました！

大好きなわたし



自分の容姿にとらわれることなく、何かに挑戦できる気持ちをつくる90分間のプログラム。

〔協働〕ダヴ
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社と連携したワークショップも毎年開催しています。

行動編



自分の身の回りにある、容姿に関する固定観念が原因で起こる問題に気づき、解決するための行動をおこすプログラム。

ガールズメッセで
各地から集まった仲間とともに
Free Being Me

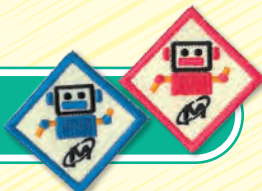


小学生から学べる
プログラム

自分にできることを
実践して、
変化をおこす！

だれもが学べるSTEAM教育の拡充で 未来の選択の幅を広げる

ロボティクスバッジ



つくことでロボットの仕組みを知り、ロボティクス(ロボット工学)を身近に感じ、関心を高めるプログラム。

〔支援〕マイクロン財団
〔協力〕東京科学大学



STEAMバッジリーダーズ ガイド公式発表会

指導者向けの教材と手順を示した動画を整え、発表しました。

2024年7月22日
ガールスカウト会館



バイナリーバッジ



コンピュータで処理する数の基礎となる2進法を体験的に学ぶプログラム。STEAM教育の初歩となる探求心を触発していきます。

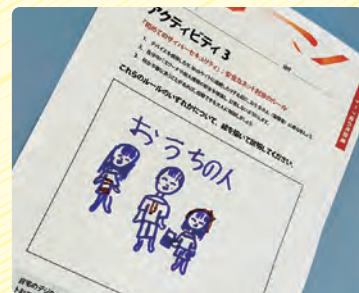
〔支援〕マイクロン財団
〔協力〕広島大学



サイバースマートバッジ



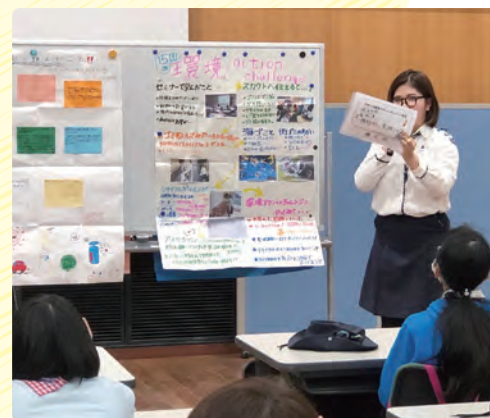
インターネットリテラシーや情報保護について学べるプログラム。多くの人が安全に安心してインターネットを使用できる社会を目指します。パロアルトネットワークス株式会社が開発したプログラムをガールスカウト版として展開しています。



国連環境バッジ (海洋プラスチックごみ)



大阪・関西万博の取り組みの一つとして、環境問題のうち特にプラスチック汚染の問題について学び、地球環境を持続可能なものにするために自分にできることを考え、行動することを目指します。



◆◆◆ チェンジエージェントとして行動をおこしたガールスカウト ◆◆◆

2024年度 B-Pアワード

東日本大震災から学ぶ、小学生向け防災イベント「めざせ！ぼうさいマスター」プロジェクト

「防災をもっと身近にする」地域社会の防災・減災の意識を高めたい小学生のときに防災の重要性を学んだ自分自身の経験から、小学生や地域に伝えていきたいと願い、同年代の仲間とともにイベントを企画し、実施したプロジェクト。想いに共感いただいた元町まちづくり連合会、NHK、総務省、札幌市危機管理局、札幌市教育委員会のご協力のもと、100人を超える方に参加いただきました。

行政への訪問やプレスリリースなど、できるわけがないと思っていたことが、企画に対する想いを伝えることで、こんなにもさまざまな人が助けてくれると気づくことができました。「やってみなきゃわからない」行動を起こすことで見えてくる新たな課題や成果があり、難しそうだから諦めるではなく、挑戦することを大切にしていきたいです。（実施レポートより）

B-Pアワードとは・・・レンジャーの優れたプロジェクトに対して、日本連盟が授与する最高の賞。視野の広い多角的な研究と、より地域に根付いた“人への役立ち”の実践が、きわめて優れていることをたたえます。



プロジェクトリーダーをつとめたガールスカウト



液状化と耐震化建造物を知るブース



液状化と耐震化建造物を知るブース



総務省による災害対策用支援機材である無線機器の展示と体験

コミュニティアクション チャレンジ100アワード

「少女と女性が自分らしく生きられる社会」の構築に向けた活動が、コミュニティに変化をもたらした取り組みを表彰します。2017年度より開始したアワードは2024年度に第6回を迎え、ガールスカウト以外にも大学や高校など、一般からも広く募集しています。

グランプリ



Missionパープル 「地域の未来を創るパープルリボンプロジェクト」

女性に対する暴力をなくす運動を広めるために静岡市清水区内のパープル・ライトアップを実現し、学校や地域、海外に発信しました。区と共同したワークショップでは、思いを伝えるだけでなく、政策案を話し合い、明るい未来に向けた意見交換の場をもちました。

コミュニティアクション賞

パープルリボンシスターズ 「パープルBook大作戦」

子どもたちを性被害から守るための絵本を製作。絵本をとおして性別による思い込みやメディアリテラシーへの理解を広げています。



あづゆず 「ロヒンギャ難民キャンプ女性支援」

夜道や危険から身を守る道具となる懐中電灯を届けました。ワークショップや物販でロヒンギャ難民の現状を伝え、支援の輪を広げています。



日能研賞

スカウト菜縁 「ガールスカウトがつなぐ畑の恵み・幸せの輪」

荒れた畑で野菜や花の有機栽培を実施。地域の方と交流する場となり、つながりをもてる明るい変化が生まれました。



チャレンジ賞



ひなたザウルス2023 「みんなde照らす！！パープルリボンキャンペーン」

宮崎県内4カ所でパープルリボンキャンペーンを実施し、女性に対する暴力をなくすことを周知しました。



ステラ13 「BE YOU, BE AWESOME.」

中高生が自己肯定感の向上を啓発するワークショップを考案し実施。自分の「好き」を認める変化をおこしています。

受賞者の報告を見る



ガールズメッセ2024

ガールスカウト活動の幅広さと奥深さを体験するメッセ（見本市）を開催いたしました。Free Being Me大好きなわたし、B-Pアワードおよび、コミュニティアクション チャレンジ100アワードの活動報告と表彰式も開催され、佳子内親王殿下にご来臨いただきました。プロジェクトの報告は、これから行動をおこすモチベーションをかき立てる影響を与えています。

■ 2024年10月6日 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京） 参加者：280人



【コンテンツ】 ●防災アイテムをつくろう ●サイバー・スマートプログラム ●地球を守ろうゲーム ●ジェンダー平等ってなんだろう？ ●海外派遣 ●戸隠アンバサダー ●クリエイティブチャレンジプログラム ●CAC100アワード受賞者 ●ご当地 ●SDG5

▶ 戸隠に98人が集うレンジャーキャンプ

Togakushi Ambassador



The road to be 戸隠アンバサダー

2024年8月10日-8月14日
戸隠ガールスカウトセンター(長野県)
参加者:98人
スタッフ:37人

全国から集まる仲間とテントで生活した5日間。
自然を体感し、いつもの生活とは異なり工夫する力と、積極性を発揮し、協力して乗り越える体験をしました。
戸隠ガールスカウトセンターの魅力や生活することで見えたこと、気づいたことを、多くの人へ伝えるためのプレゼンテーションを実践!

この活動は「子どもゆめ基金」の助成を受けています。

食事の準備も
自分たちの手で



うたとおどりで盛り上がる
キャンプファイアー



伝える方法を考え、
実践!



戸隠に集まった
参加者



▶ クリエイティブチャレンジプログラム



自分の声を社会に届け、よりよい社会をつくるために役立つ手法を身につけます。身近な問題は個人だけの問題ではなく、社会全体の問題にもつながっていることに気づきます。

[支援] バーバリーグループ/バーバリー財団 [協力] NPO法人ハナラボ



全国7地区(北海道・東北/北関東/南関東/北陸・東海/近畿/中国・四国/九州・沖縄)のシニア・レンジャー向け事業として実施しました。

参加者:606人

▶ ファシリテーター養成研修

ユース年代のファシリテーターがワークショップを進めます。研修を受け、若い指導者がリーダーシップを発揮する機会にもなっています。



2024年4月27日-4月29日
国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)
参加者:27人

▶ Girls Going Tech

ブラウニー、ジュニアを対象とした専門家から直接学べるSTEAM教育事業を展開しています。

[支援] マイクロン財団
[協力] 広島大学/東京科学大学

東京 ロボットの世界を知ろう!

マジックハンドを作る!
歩行ロボット 脚のメカを作る!

2024年8月18日
ガールスカウト会館
参加者:65人



同日、成人向けの講演会
「東工大 リケジョへの道」
も開催されました

広島 コンピューターの世界を知ろう!

体験型で学べる!2進数

2024年7月28日
広島大学 東千田キャンパス
参加者:22人



奈良 ロボットの世界を知ろう!

振動式移動ロボット
「ぶるぶるホース」を創る!

2025年3月2日
なら100年会館
参加者:39人

▶ Chip Camp



シニアを対象としたSTEAM教育事業を2カ所で開催しました。2泊3日のプログラムでは大学教授によるワークショップや工場または研究室の見学が実施しています。

[支援] マイクロン財団
[協力] 広島大学/東京科学大学

【プログラム内容】 半導体の世界を知ろう! アイデアソンタイム 0と1 コンピューターの世界 ぶつからない車をつくろう
ラズベリーパイでぶつからない車を動かしてみよう 工場見学・研究室見学 女性エンジニアからお話を聞こう

東京



2024年12月26日-12月28日
国立オリンピック記念青少年総合センター/東京科学大学 大岡山キャンパス
参加者:43人



広島



2024年4月2日-4月4日
国立江田島青少年交流の家/
マイクロンメモリ ジャパン(株)広島工場/広島開発センター
参加者:47人

今こそそなえる 防災力

2024年1月1日に起きた能登半島地震。
防災と減災に対する意識が弱くなってきた今、改めて災害時にそなえる力を高めるために
知識と技術を学んでいます。だれもが自分自身を守れるように継続的に取り組んでいます。



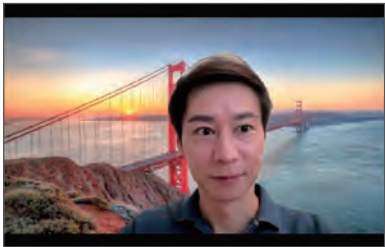
オンラインでそなえる



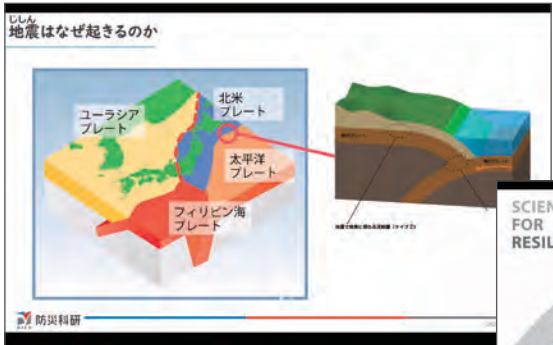
防災月間の9月、KIZUNA Dayの3月にオンラインイベントを防災科学技術研究所とともに共同開催。小学生を主な対象としながらも家族や団で参加する姿もみられ、家庭や地域の防災意識を高めています。

防災・減災イベント 「大雨災害のそなえ」

2024年9月1日
特別講師：加藤亮平氏
参加者：185人（小学生89人・その他の年代96人）



KIZUNA Day2025イベント みんなで学ぶ防災教室「地震のそなえ」



2025年3月22日
特別講師：上田啓瑚氏
参加者：55人
（小学生26人・
その他の年代29人）



KIZUNA Dayとは・・・防災の意識や技術を高めるとともに、
震災の記憶や復興への思いを風化させない日として、毎年3月
11日をKIZUNA Dayと呼んでいます。

能登震災支援プロジェクト

能登半島地震がおこった能登半島において、ユース年代の指導者が、地元の
ガールスカウトと交流し、地域の活性化の一助となることを目指しました。
また、被災地の方と交流することで、自分たちにできる継続した支援について
考えました。

隆起した海岸を歩く



被災地の方との交流



花の植え



【内容】
石川県志賀町の団・仮設住宅への訪問と交流、
石川市長土塀青少年交流フェスティバルで
親子向けプログラム実施

2024年10月11日-10月13日
参加者：13人

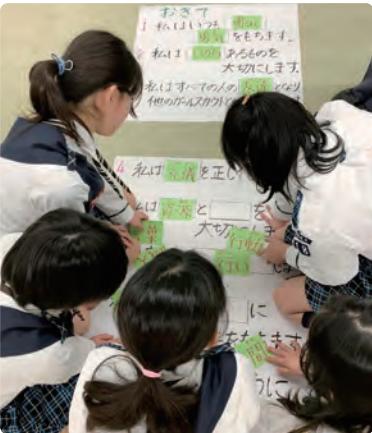
世界とつながる

ワールドシンキングデイ



2025年のテーマは「ガールスカウト運動」

100年以上続いている運動がもつ価値
観を確認し、ガールスカウトである
自分自身をふりかえり、みんなで未来
を想像しました。



ワールドシンキングデイとは・・・毎年2月22日は、世界中に広がるガールスカウト
の国際的な友情を感じ、世界規模の問題について共通テーマをもち、活動します。

ヘレン・ストロー セミナー2025



テーマ 持続可能な食糧を通して変化をもたらす Leading Change through Sustainable Food

世界各地28の国や地域の若い指導者が集まり、
特に「食」に焦点を当てた環境問題への意識を
高め、持続可能な変化を生むスキルとリーダー
シップを磨く研修に日本からも参加しました。
今後は、それぞれの地域社会で、変化をもたらす
プロジェクトに取り組んでいます。

2025年2月1日-2月8日
アワシャレー（スイス アデルボーデン）



今後の展開！「サステナスカウト・ワークブック」

子どもたちが楽しくフードサステナビリティを学ぶ教材
を開発し、より多くの人に活用してもらえるよう準備中。
食と環境のつながりを実感し、環境や社会に配慮しながら
持続的に食べ物を安定して得られる未来を考えるきっ
かけをつくるのが目標です。

わたしが変わる。 未来が変わる。

変えよう。もっと世界をしあわせにするために。
変わろう。もっと素敵な自分になるために。
ガールスカウトは世界中で女性の幸せを願う団体。
そこで活動する事はきっと世界の未来を変えること。
私たちひとりひとりのチカラで、明日の世界は変わる。

わたしが変われば、
未来が変わる。



ビジョン
2032

ガールスカウトは、
「すべての少女と女性が自分らしく生きられる社会」を
目指して行動する女性を育てる。

ガールスカウトで身につく力

 自己肯定  自分自身を受け入れ 尊重する	 創造性  常識や思い込みに とらわれない 新しい価値を生み出す力	 寛容  広い心を持ち 他のことやものを 受け入れる力	 自己学習力  自ら学びたいこと 学ぶべきことを決めて 積極的に学んでいく
--	---	--	---

活動のポイント

年代に応じた教育プログラムがあり、活動の中で一人ひとりのできることを増やしていきます。主体性を大切に、3つのポイントを意識しながら、実行力やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力を培います。

🌟 自己開発

さまざまな体験の機会を持ち、興味や関心を広げ、自分の新しい一面を発見します。

😊 人とのまじわり

幅広い年齢の仲間との活動から、地域や世界へ視野を広げ、よりよい社会のために行動します。

🌿 自然とともに

野外の活動やキャンプで自然と触れ合い、地球環境についても考えます。

部門

テンダーフット

就学前1年

ブラウニー

小学1～3年生

ジュニア

小学4～6年生

シニア

中学生

レンジャー

高校生年代

※ リーダー・SCAPP・運営員

18歳以上

※SCAPPIは、個人の興味や関心のある活動をおこない、ガールスカウト運動を支えるために活動グループや地域社会で活躍します。

ガールスカウト教育を支える指導者であるために

新しい教育プログラムや、少女たちを支える指導力を高めるために指導者の学びを重視しています。
指導者はひとりのガールスカウトとして、ボランティアで活動を支え、少女たちと一緒に活動しながら学び続けています。



ガールスカウトはなぜ女の子だけ？

「異性がない女の子だけの環境」には、安心感、共感性、チャンス、チャレンジできる場、仲間やロールモデルの存在があり、自らの可能性を伸ばすことができると多くのガールスカウトは感じています。

2008年から少女の自己肯定感に関して継続的に実施している調査では、「ガールスカウト」を経験することで、「積極的に人と関わる力」「仲間と成し遂げる力」「挑戦しようとする力」が培われることが明らかに became clear.

ガールスカウトの日

1909年、イギリスから世界中に広まったガールスカウトは1920年から日本中で活動が始まりました。第二次世界大戦中、一度活動を休止しましたが、1947年、戦後の焼け野原において、日本の未来を担う少女たちに力をつけること、明るい未来を見せることが重要であると考えた女性たちにより、「誰の手を待つまでもなくわたしたちの手で」を合言葉に、ガールスカウト活動は再開されました。



きっかけとなった昭和22年5月22日を「ガールスカウトの日」と呼んでいます。ガールスカウトを多くの方に知っていただく機会として、各年のテーマのもと、地域や社会を巻き込んだ活動を展開しています。

2024年ガールスカウトの日

テーマ
「私たちの世界、
私たちの発展する未来」

環境問題への意識を高め、持続可能な未来の環境を想像し、豊かな世界をつくるためにできることを考えました。

2025年、153の国と地域に広がるガールスカウト運動。日本では47都道府県すべてに活動グループがあり、日本で活動がはじまってから105周年を迎えています。



ガールスカウト会館40周年

「ガールスカウト
ほほえみこどもフェスティバル」開催

東京都渋谷区西原にあるガールスカウト会館は、2024年に開館40周年を迎えました。1階にある西原ほほえみ保育園と共催で、地域の子ども向けイベントを開催しました。子どもの教育に携わる強みを生かした歌やあそび、ものづくりを提供するとともに、ガールスカウトのジュニア以上がリードし、楽しい時間と場をつくりあげました。

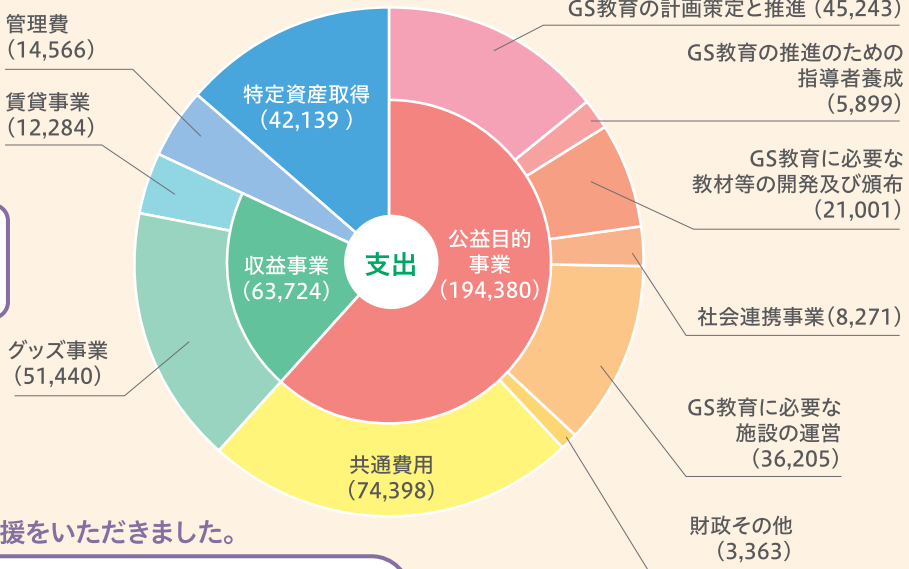
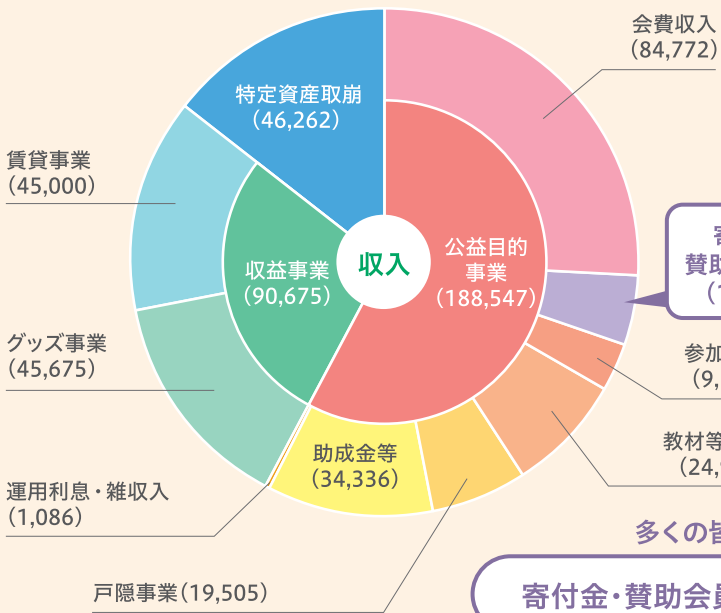


ガールスカウト日本連盟 2024年度 収支報告

(単位:千円)

収入の部 325,484,238円

支出の部 314,809,589円



寄付金・賛助会員会費収入の合計 14,192,807円

ご支援ありがとうございます

2024年4月1日～2025年3月31日（順不同）

■ 賛助会員

會田佳恵 / 青柳和子 / 阿久津静子 / 浅野牧子 / 荒井重彦 / 池畑照子 / 石井直子 / 石川靖子 / 伊勢香 / 一之瀬佐代子 / 内山宣江 / 梅津みな子 / 江崎美津子 / 大木光恵 / 大森節子 / 岡崎晶子 / 小川としこ / 小田恵美子 / 落合真弓 / 落合みどり / 越智景子 / 梶浦徳平 / 梶浦尚志 / 梶浦昌子 / 加藤千鶴子 / 上岡悦子 / 河合昭江 / 川島清美 / 川瀬トキ子 / 川邊ひろ子 / 北村文子 / 木村千恵子 / 國信昭子 / 敬松雪枝 / 河野佳己 / 小林恵美子 / 小山真也 / 小山哲也 / 小山西文子 / 斉藤郁子 / 酒井律子 / 榊原剛 / 坂本弘子 / 重新之介 / 重政子 / 下野谷定枝 / 杉本眞佐子 / 厨子一直 / 関野洋子 / 竹山早穂 / 田村佳代子 / 塚田道代 / 西尾英子 / 西河朋子 / 西田孝子 / 野口幸子 / 畑信子 / 平井ふみ子 / 藤松光江 / 牧野暉子 / 増田高子 / 丸山雅之 / 水澤加奈子 / 水澤貞子 / 水野聖子 / 宮野幸子 / 村上深雪 / 矢代浩子 / 山口孝子 / 山口仁美 / 山口由布子 / 山下邦子 / 山下泰子 / 吉田いづみ / 吉田利恵 / 吉田淑子 / あいおいニッセイ同和損害保険（株） / 大阪教区大谷スカウト連合協議会 / 尾崎織マーク（株） / カトリック関口教会野のゆり会 / （株）甲南保険センター / （公社）国土緑化推進機構 / （株）サーヴォ / 浄土真宗本願寺派スカウト指導者会 / （株）波澤徽章製作所 / 真宗大谷派青少幼年センター / 全国神社スカウト協議会 / ガールスカウト東京都第1団

■ 賛助会員トレフォイル

神谷智美 / 久保和也 / 中山幸子 / 山本浩久

■ 賛助会員トレフォイル
（グレードアップ）

阿久津静子 / 小川としこ / 加藤京子 / 上岡悦子 / 小島眞知子 / 鈴木悦子 / 武田秀子 / 谷所愛子 / 塚田良夫 / 矢代浩子

■ ご寄付をいただいた方々

間々々恵 / 青木美幸 / 青木れい子 / 阿久津静子 / 浅井裕己 / 浅野万里子 / 安達綾乃 / 荒井令子 / 荒井令奈 / 飯田登代子 / 五十井八恵子 / 石井直子 / 石川靖子 / 石塚恵子 / 泉幸枝 / 磯谷博子 / 一之瀬佐代子 / 今井涼子 / 岩崎洋子 / 岩田喜美枝 / 岩本純子 / 梅津みな子 / 江崎美津子 / 江藤真理子 / 圓入智仁 / 大木光恵 / 大串肇 / 大窪由美子 / 大島千鶴子 / 大森節子 / 岡田浩美 / 小川秀夫 / 小川美和子 / 小野仁志 / 尾見秀子 / 梶浦徳平 / 梶浦尚志 / 梶浦昌子 / 片岡麻里 / 加藤貴子 / 加藤千鶴子 / 金井純子 / 上岡悦子 / 神谷智美 / 上山きよ子 / 神山圭子 / 神谷能宏 / 賀元澄子 / 河合昭江 / 河田留美 / 河原みさ子 / 菊嶋喜久江 / 菊池幾子 / 菊池美智子 / 北村文子 / 木村香奈子 / 朽木美子 / 蔵本美保子 / 黒澤美智子 / 黒田智恵子 / 敬松雪枝 / 後藤加寿美 / 小西千恵子 / 小林陽子 / 小山通子 / 小屋佳枝 / 西城淳美 / 斉藤郁子 / 酒井知夏 / 阪喜久江 / 榊原剛 / 榊原美代子 / 佐藤静子 / 佐藤順子 / 佐藤有子 / 重田明美 / 重政子 / 篠原弘美 / 島田知子 / 新家庸子 / 菅原由紀 / 鈴木あや子 / 鈴木悦子 / 鈴木信子 / 鈴木美知子 / 関泰子 / 相馬時子 / 竹下珠路 / 武山富士子 / 武山祐子 / 谷所愛子 / 團月代 / 手塚真里子 / 寺澤早苗 / 寺田美穂 / 土居坦子 / 戸尾之子 / 長坂道子 / 中司加代子 / 永橋牧子 / 中村芳子 / 中渡広子 / 浪江美枝子 / 西尾英子 / 西川朝子 / 西川寿江 / 西とも子 / 西原悦代 / 丹羽加代子 / 根岸せつ子 / 野口姫夜美 / 野口政嘉 / 野口幸子 / 野呂典子 / 橋本恵美 / 長谷川邦夫 / 濱田千智 / 林田とよ子 / 張江玲 / 平田麻里 / 平野真理 / 藤井真由美 / 藤江裕佳里 / 藤松光江 / 伏見利幸 / 二葉薫 / 古市麻紀 / 古屋知子 / 平郡真弓 / 増田高子 / 舛水淳子 / 松田純子 / 松本淑子 / 丸山雅之 / 三浦篤子 / 三河尻恵美子 / 水野聖子 / 宮崎正代 / 宮本昌美 / 宮本雄介 / 森幸子 / 森田滋代 / 八木道子 / 矢代彩 / 八代宣美 / 矢代浩子 / 山口理子 / 山口仁美 / 山住永枝 / 山田礼子 / 山西純子 / 山本富子 / 吉澤久美子 / 吉田淑子 / 吉見真知子 / 和田照子 / 渡辺啓子 / 渡辺とし江 / 戸隠うさぎ / ミズパショウがみたい夏ミカンの会 / スキャップカミヤ / おとなの戸隠 / 戸隠ワクドキスタッフ会 / 戸隠同窓会 / ガールスカウト茨城県第18団 / （一社）ガールスカウト群馬県連盟 / （一社）ガールスカウト埼玉県連盟 / ガールスカウト埼玉県第58団 / ガールスカウト長野県第11団 / ガールスカウト富士地区（静岡県） / ガールスカウト鳥取県連盟 / （一社）ガールスカウト山口県連盟 / ガールスカウト徳島県連盟

■ ご支援の種類

	金 額
賛助会員（個人）	年会費5,000円以上
賛助会員（団体）	年会費10,000円以上
トレフォイル会員*	10万円以上
マンスリー募金	毎月1,000円以上

*トレフォイル会員にはグレードアップシステムがあり、会員証とピンを進呈しています。

ピンの種類	金 額
シルバー会員	10万円
ゴールド会員	30万円
ルビー会員	50万円
エメラルド会員	70万円
ダイヤモンド会員	100万円

このほかにも遺贈、相続財産のご寄付も承ります。
ガールスカウト日本連盟は公益社団法人の認定を受けておりますので、寄付金については税制上の優遇措置が受けられます。

ご寄付・ご支援のお問い合わせ

TEL. 03-3460-0701



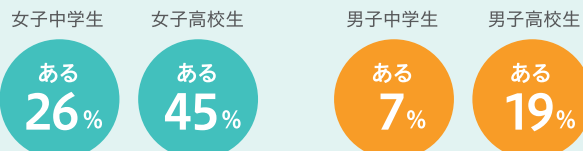
ジェンダーに関する意識調査2024

中学生・高校生を 取り巻く環境が与える 影響とは

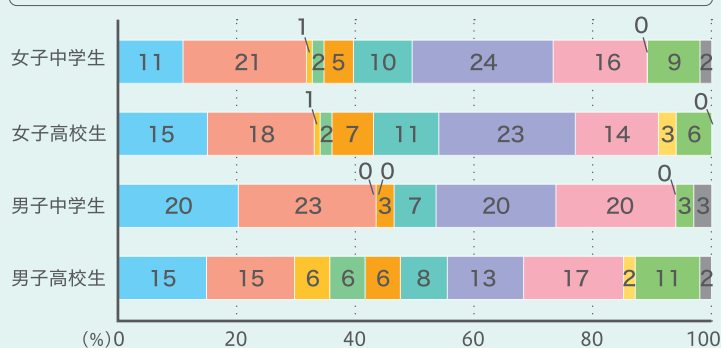
2019年より継続して「ジェンダーに関する意識調査」を実施しています。女子高校生や大学生年代の女子を対象に調査していましたが、2023年には女子中学生にも対象を広げました。調査結果を受けて、女子中高生から「男女で分けることなく、個人として尊重される社会になってほしい」「そのためには私たちだけが考えるより、男性の声も聴き、それぞれが感じていることを知りたい」と声があがったことから、2024年は中学生・高校生年代の女子と男子の声を集めました。

この調査報告書が、「大人が中学生・高校生への声をかけるときなどの態度を意識するきっかけ」となることを願っています。

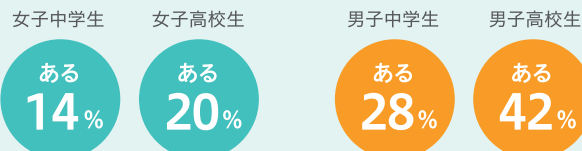
Q 「女の子だから・男の子だから」 何かをしなくていいと言われたことはありますか



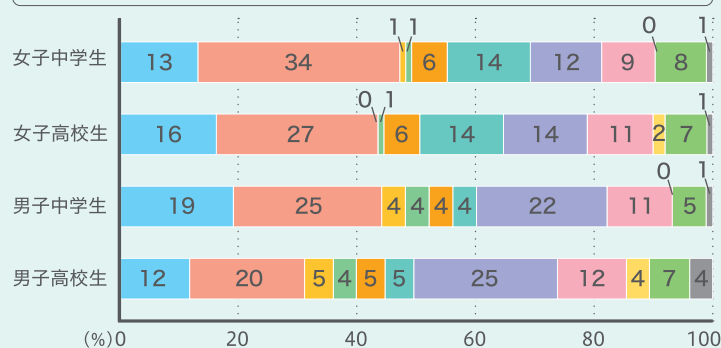
何かをしなくていいと誰かから言われましたか(複数回答可)



Q 「女の子だから・男の子だから」 何かをやらされたことはありますか



何かをやらされたのは誰からですか?(複数選択可)



- 父
- 母
- 姉妹
- 兄弟
- 祖父
- 祖母
- 先生
- 友達・先輩
- アルバイト先の先輩・上司
- 上記以外の大人
- その他

隠れたカリキュラム

中学生・高校生が感じていることの中には、家庭・学校などの日常生活に隠れたカリキュラムがあり、その影響を受けているのではないかと検証。何気ない言葉かけや態度が、中学生・高校生の可能性を阻むほどの影響を与えていることがわかりました。

調査報告書は
閲覧および購入
いただけます



土曜学習応援団 提供プログラム

容姿にとらわれずに 自己肯定感を高める Free Being Me

ガールスカウトの教育プログラムを多くの方に届け、認知度向上と社会に変化をもたらす種まきを目的として、文部科学省が推進する土曜学習応援団の賛同団体となりました。外見にとらわれることなく、前向きにチャレンジする気持ちを高める「Free Being Me 大好きなわたし」を提供プログラムとして登録しました。2025年度は東京都と埼玉県を実施エリアとしています。土曜日に限らず、授業や放課後、長期休暇等に学校や教育委員会等での出前授業が可能ですので、お問い合わせください。

土曜学習応援団



近くの
活動グループを
探す

問い合わせ先

公益社団法人ガールスカウト日本連盟
Girl Scouts of Japan
〒151-0066 東京都渋谷区西原1丁目40番3号
TEL: 03-3460-0701



https://www.girlscout.or.jp



https://www.girlscout.or.jp/blog



@girlscouts_of_japan
@listentogirls_gsj



@GirlScoutsOfJapan

